



ハンドルカバーに巣づくり

「こんなところに巣が…」愛鳥週間の5月10日、岡豊町笠の川にある北陵中学校の自転車置き場で、バイクのハンドルカバーのなかに『セキレイ』が巣づくり、5個の卵を温めているのが見つかり、子供たちの話題になっている。バイクの持ち主は横田先生。『まさかこんなところに巣をつくるとは』とびっくり。現在はやむをえず車で通勤。生徒をはじめ先生も、卵がかえるのを暖かく見守っている。

貯上げ米価はまちがつていい

政府の買上げ米価は生産費を収量で割って算出する。その生産費と収量は、全国販売農家約300万戸のうち約2,000戸の農家を抽出して調査している。右調査の結果を五十年度についてみると、一戸当たり平均作付面積九・六ha、一戸当たり平均収量五・五haとなっており、これが買上げ米価算出の基礎資料となっている。

ところが、農林省が別に調査した信頼できる全国の米作面積は二七〇万haであるのに、一戸当たり作付平均面積九・三・六haで約四〇〇万戸の米作面積を計算してみると約三〇〇万haとなり、三〇万haは架空の面積であつて、一戸当

と、一戸当たり平均作付面積九・

六ha、一戸当たり平均収量五・五haとなっており、これが買上げ

米価算出の基礎資料となつていて、

次に、農林省の確実な調査によると米の実収量は全国で約一・三

〇〇万tであるのに、前記の一〇・

当り平均収量五・五haで計算す

ると全國で約一四〇〇万tとなり

一〇〇万t多い八割あまり多い)。

この一〇〇万tは架空の収量であつて五・五haがいかに過大な收

量であるかがわかる。この一〇〇

万tは四国四県の米の実収量の約

この三〇万tは四国四県の米作面

積の約三倍に相当する面積である。

次に、農林省の確実な調査によると米の実収量は全国で約一・三

〇〇万tであるのに、前記の一〇・

当り平均収量五・五haで計算す

ると全國で約一四〇〇万tとなり

一〇〇万t多い八割あまり多い)。

この席上、五周年記念事業として、市教育委員会にピアノ一台、

市消防本部に救助用ボート一隻、

市観光協会にちりかご十五個など

合計約三百萬円相当を寄贈しま

り、農林省は省令で実態を握して、

調査するときめながら、実際の調

査では実態を把握せず、過大な作

付面積(安い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

以上のように適正な米価は、米作農家の実態を握した資料により算定すべきものであるから、今までの政府の間違った姿勢(架空の資料を使う)を止むことが米価の第一義と考える。多数市民の意見を承りたい。

農林省は省令で実態を握して、

調査するときめながら、実際の調

査では実態を把握せず、過大な作

付面積(安い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作

付面積(高い生産費)、また過大な作